

## 令和2年度 第13回岩手県春季学童水泳競技大会

(兼 第43回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会岩手県予選会 学童大会)

## ◆大会情報

- ◇主催 (一社) 岩手県水泳連盟
- ◇後援 岩手県、岩手県教育委員会、(公財) 岩手県体育協会、雫石町、雫石町教育委員会、  
(一財) 雫石町体育協会
- ◇主管 (一社) 岩手県水泳連盟
- ◇期日 令和3年3月6日(土)、7日(日)
- ◇会場 岩手県営屋内温水プール(雫石町長山大鉢盛 38-4) 【25m×8レーン】
- ◇観客 無観客

## ◆日程

	1日目 (1~4年生)	2日目 (5~6年生)
先行入場	実施しない ※選手休憩場所を指定するため2次要項で公表する	実施しない ※選手休憩場所を指定するため2次要項で公表する
選手開場時刻	2次要項で公表する	2次要項で公表する
一般入場時刻	2次要項で公表する	2次要項で公表する
ウォーミングアップ(朝)	2次要項で公表する	2次要項で公表する
競技役員主任会議	事前にメール等で行う	事前にメール等で行う
競技役員全体会議 兼 代表者会議	実施しない	実施しない
開会式	実施しない	実施しない
競技開始	2次要項で公表する	2次要項で公表する
閉会式	実施しない	実施しない

## ◆競技方法

- (1) 競技は、令和2年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則により、種目別、男女別に行い、異学年を同時に行う。なお、1日目に1~4年生、2日目に5~6年生を競技する。
- (2) 全競技をタイムレース決勝とする。

## ◆年齢区分

- (1) 個人種目は「1年生」「2年生」「3年生」「4年生」「5年生」「6年生」とする。
- (2) リレー種目は「1~2年生/クラスコード07」「3~4年生/クラスコード08」「5~6年生/クラスコード09」及び全国JO年齢区分「10歳以下/クラスコード10」「11~12歳/クラスコード11」とする。なお、男女混合チームは認めない。

## ◆競技種目

(1) 個人種目	自由形	50m 100m 200m (200mは11~12歳のみ出場可)
	背泳ぎ	50m 100m
	平泳ぎ	50m 100m
	バタフライ	50m 100m
	個人メドレー	200m
(2) リレー種目	リレー	4×50m
	メドレーリレー	4×50m

※リレー競技においてJO年齢区分10歳以下は1日目、11~12歳は2日目に実施する。

## ◆競技順

1日目 (1~4年生)		2日目 (5~6年生)	
1	200m 個人メドレー	12	200m 個人メドレー
2	100m 背泳ぎ	13	200m 自由形
3	100m バタフライ	14	100m 背泳ぎ
4	100m 平泳ぎ	15	100m バタフライ
5	100m 自由形	16	100m 平泳ぎ
6	4×50m メドレーリレー	17	100m 自由形
7	50m 背泳ぎ	18	4×50m メドレーリレー
8	50m バタフライ	19	50m 背泳ぎ
9	50m 平泳ぎ	20	50m バタフライ
10	50m 自由形	21	50m 平泳ぎ
11	4×50 リレー	22	50m 自由形
		23	4×50 リレー

## ◆申込規定

- (1) 資格
- ①選手は令和2年度(公財)日本水泳連盟競技者登録完了者であること。なお、未登録者の参加は認めない。
  - ②選手が所属する団体(チーム)も同様に団体登録が完了していること。なお、未登録団体の参加は認めない。
  - ③出場する団体(チーム)は、競技役員1名以上の公認競泳競技審判資格を有する帯同役員を協力することとし、(a)参加申込書の協力帯同役員の欄に氏名を記入すること
  - ④県外登録団体及び選手の参加は認めない。
  - ⑤小学生未満の選手の参加は認めない。
  - ⑥リレー競技で全国JOにチャレンジするチームオーダーに1日目1~4年生、2日目5~6年生以外の選手が含まれている場合は、該当するリレー競技のみ出場できる。なお個人種目は出場できない。

- (2) 制限
- ①個人種目は1人2種目まで出場できる。(リレー競技を除く)
  - ②団体(チーム)から同一個人種目への出場数に制限はしない。
  - ③団体(チーム)から同一リレー種目への出場数に制限はしない。ただし、同一選手が複数チームに掛け持ちでの出場を禁止する。また、年齢区分が異なっても同様とする  
例) (1)同一選手がAチームとBチーム両方に掛け持ち出場はできない。  
(2)同一選手が異なる年齢区分のリレーには出場できない。
  - ④リレー種目でメンバーを揃えるために、異なる年齢区分に出場はできない。なお、全国JO年齢区分で出場する場合はこれによらない。  
例) 4年生が「5~6年生」区分のリレーメンバーとして出場できない。
  - ⑤リレー競技に男女混合の出場は認めない。
- (3) 申込金
- ①個人種目 1種目につき1,300円
  - ②リレー種目 1チームにつき2,600円
- ※悪天候、自然災害または感染症流行等により大会が中止になった場合、及び自己による参加辞退、あるいは新型コロナウイルス感染症に係る主催者判断での出場辞退要請となった場合でも申込金の返金はしない。
- (4) 申込方法
- ①【Web-SWMSYS】でエントリーを行い、下記(a)～(d)を期日までに大会事務局に郵送、もしくは持参すること。なお、(e)申込金は岩手県水泳連盟郵便口座に振り込むこと。
  - ②参加申込書に貼付する申込受領書は複写物とする。
- (5) 申込締切 令和3年2月14日(日)必着

《申込必要書類》

(a) 参加申込書

※岩手県水泳連盟HPよりダウンロードし、受領証を添付すること

(b) 競技会申込(エントリー)一覧

※Web-SWMSYSより印刷したもの

(c) 競技会申込(エントリータイム)一覧

※Web-SWMSYSより印刷したもの

(d) 競技会申込(リレー)一覧

※Web-SWMSYSより印刷したもの

(e) 申込金

※振り込んだ後に受領証を(a)に貼付すること

《郵送先》

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮5丁目1-11 熊さんビル3階

岩手県水泳連盟「第13回岩手県春季学童水泳競技大会事務局」宛て

《振込先》

郵便振込 口座番号 02350-7-9265 (加入者名;岩手県水泳連盟)

※通信欄には「第13回春季県学童」と記入すること

《問い合わせ》

問い合わせはFAXで受付する (FAX; 019-681-7156)

## ◆表彰

---

- (1) 各年齢区分及び各種目上位3名にメダルを授与する。
- (2) 優秀選手賞…各年齢区分男女1名ずつに授与する。(合計12名)
- (3) 各種目の表彰式は行わない。また、優秀選手賞の表彰も行わず通告による発表のみとし、インフォメーションでメダル、及び各賞の褒賞品をチームごとに渡す。
- (4) リレー種目において全国JO年齢区分で出場する場合、チーム構成が「1~2年生、3~4年生、5~6年生区分」のそれぞれに合致する場合のみ表彰対象とする。
  - 例1) チームが全国JO年齢区分の10歳以下区分で出場したが、構成員に5年生が混在する場合は3~4年生区分で表彰しない。
  - 例2) チームが全国JO年齢区分の10歳以下区分で出場し、構成員が3~4年生で構成される場合は3~4年生区分で表彰対象とする。
  - 例3) チームが全国JO年齢区分の10歳以下区分で出場したが、構成員に2年生が混在する場合は3~4年生区分で表彰しない。

## ◆申込確認

---

- (1) 申込締切後に申し込み状況の確認をメールで各団体(チーム)に送る。なお、訂正については期日を設け、この期間内に受け付けるものとし、受付期間外、及び大会当日の変更は一切認めない。
- (2) 種目の変更は、申し込み状況の訂正受付期間に申し出ること。
- (3) 種目の追加は、申込締切後は一切認めない。
- (4) 主催者側の理由で申し込み状況、あるいはプログラム掲載内容に間違いがあった場合は申込状況の訂正受付期間以外でも訂正を行う。

## ◆プログラム・2次要項の公表

---

2次要項、及びプログラム、タイムテーブルを(一社)岩手県水泳連盟ホームページに掲載するので確認すること。

## ◆その他

---

- (1) プログラムは販売しないため、(一社)岩手県水泳連盟ホームページに掲載されているプログラムを確認すること。
- (2) 大会当日の昼食(弁当)のあっせんはしないため、各自で準備すること。
- (3) 宿泊は各団体(チーム)で手配すること。
- (4) 怪我は主催者側で応急処置は行うが、その後の対応は各団体(チーム)で行うこと。

※傷害保険等の加入も主催者側では行わない。

## ◆新型コロナウイルス感染症予防対策について

---

- (1) 健康チェック表について下記の通りとする。
  - (1)大会当日(当日を含まず)の2日前から体温及び体調を記入すること。また、チームの代表者は都度確認すること。
  - (2)健康チェック表は会場入場時に提出を必須とする。

- (3)健康チェック表は記載漏れがないように正しく記載すること。なお、記載に不備がある場合、あるいは健康チェック表を忘れた場合は入場できないことがある。
  - (4)健康チェック表の提出は、選手、指導者、競技役員の入場する全ての者を対象とする。
- (2) 大会参加同意書を提出すること。
- (3) 大会中に館内において新型コロナウイルス感染症の疑いがある者が出た場合について。
- (1)大会中に新型コロナウイルス感染症の疑いがある者が出た場合、大会を中止する。
  - (2)感染症の疑いがある者、濃厚接触の疑いがある者を隔離する。
  - (3)感染症の疑いがある者、濃厚接触の疑いがある者を特定すること、SNS等で拡散すること、誹謗中傷することは禁止する。なおすべての関係者の中で本連盟が作成したガイドラインを遵守しなかった場合は、当連盟臨時理事会を行い、罰則措置を科す場合がある。
  - (4)岩手県帰国者・接触者相談センター（019-651-3175）に指示を仰ぎ、行動指示があるまですべての関係者は帰宅できない。
- (4) 大会終了後2週間（3月21日）までに新型コロナウイルス感染症の疑いが生じた場合について。
- (1)速やかに下記に連絡をすること。なお、岩手県水泳連盟では感染症拡大防止の対策として参加した各団体（チーム）へ連絡するので、濃厚接触者に該当、あるいは体調不良者が生じている場合はしかるべき措置をとること。
    - ・岩手県水泳連盟（019-681-7155）
    - ・岩手県帰国者・接触者相談センター（019-651-3175）
    - ・各団体（チーム）が所在する市町村関係部署
- (5) 大会前日から大会当日を含め、新型コロナウイルス感染症対策により休校措置に該当する学校の生徒、及び職場等で自宅待機を命じられている方、また、同居するご家族等は出場できませんので、出場する団体の責任者へ申し出ること。
- (6) 入場について
- (1)入口で入館される方全員の健康チェック表確認、手指消毒、及び検温を行う。健康チェック表を忘れた場合、37.5度以上の熱がある場合、及び新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合は入館できない。また選手については出場種目を棄権とし、種目代の返金もしない。
  - (2)競技役員、各団体（チーム）、保護者代表者の入場時刻を分け、3密回避を徹底する。入場口に集団を作らないこと。
- (7) 選手控え場所について
- 各団体（チーム）の参加人数に応じて指定する。
- (8) 更衣室について
- (1)ソーシャルディスタンス確保のため、更衣室を使用する際は最低限の着替えに留め、複数人で隣り合ったロッカーを同時に使用しないこと。
  - (2)ロッカーに鍵をかけて使用しないこと。なお、貴重品を持ち込まず盗難防止に努めること。
  - (3)各団体（チーム）で着替え用テントを保有している場合は、選手控え場所で活用することを推奨する。
- (9) マスクの着用について
- 会場に入る全ての者はマスクを着用すること。なお熱中症回避のため一時的に外すことは構わない。

## ◆注意事項

---

- (1) 大会参加にあたっては、一般社団法人岩手県水泳連盟が作成した「水泳競技（記録会）における新型コロナウイルス感染拡大予防<ガイドライン>」を熟読の上、遵守すること。
- (2) ごみは各自持ち帰ること。なお、ペットボトル、食べ物、マスク等の感染リスクの高いゴミもあるため、補食やお菓子のパッケージ等も必ず持ち帰ることを遂行すること。
- (3) 会場内において、下足の履き替えを必ず実施すること。上履きのままロビーに出る、あるいは裸足のままプールサイドとロビーを隔てなく歩き回らないよう各チームで指導すること。